

文部科学省

「新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業  
(エビデンスに基づいた学校教育の改善に向けた実証事業)」

総務省

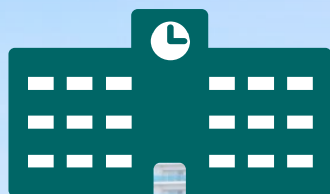
「スマートスクール・プラットフォーム実証事業」

合同成果報告会  
大阪市発表資料

2020年3月10日  
次世代学校支援事務局



# 1. 大阪市の学校(園)概要



学校数

小学 289校

中学 130校

高校 21校

幼稚園 52園

492校園

小学 114,711人

中学 50,682人

高校 12,656人

幼稚園 3,926人

181,975人



幼児・児童・  
生徒数



教員数

小学 10,028人

中学 4,975人

高校 1,533人

幼稚園 434人

16,970人

24行政区  
人口274万人  
143万世帯

※2019.5時点

# 2. データ可視化システム（児童生徒の状況を一覧化してみる事ができる画面）



16番 やまもと たろう  
山本 太郎

## 家庭のようす

TOPIC

- ・母親とケンカし、イライラしがち。(2019年9月13日：なにわ 太郎)
- ・家庭環境の変化から1学期は休みがち。(2019年6月14日・なにわ 太郎)

基本情報

【正式名】  
鈴木 太郎  
すずき たろう  
【生年月日】  
2011年5月3日  
【クラブ】

配慮事項

- ・アトピーのお薬を服用しています。(2019年6月14日：なにわ 太郎)
- ・個別の教育支援計画/個別の指導計画あり(2019年4月10日：なにわ 太郎)

## 生活のようす

共有TOPIC

※内科or外科orその他の登録率が13% (2/15日)

- ・委員長の仕事に負担を感じている模様。(2019年12月16日：なにわ 太郎)
- ・登校時に元気がなかった。

いいとこみつけなど 2件/年度

- ・先生に元気よく挨拶をしていました。(2019年6月14日：山本 太郎)
- ・掃除を一生懸命やっていました。(2019年6月14日：吉田 正二)



保健室利用 15件/過去1年

- ・2020年1月27日(月) 9:30~11:50 外科(擦過傷)
- ・2020年1月21日(火) 10:30~11:50 内科(全身倦怠)
- ・2019年12月16日(月) 11:00~14:10 内科(全身倦怠)

出欠/健康観察 (過去6か月間)

|       |   |    |    |    |   |   |
|-------|---|----|----|----|---|---|
|       | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 |
| 病欠・事欠 | 0 | 0  | 0  | 0  | 1 | 0 |

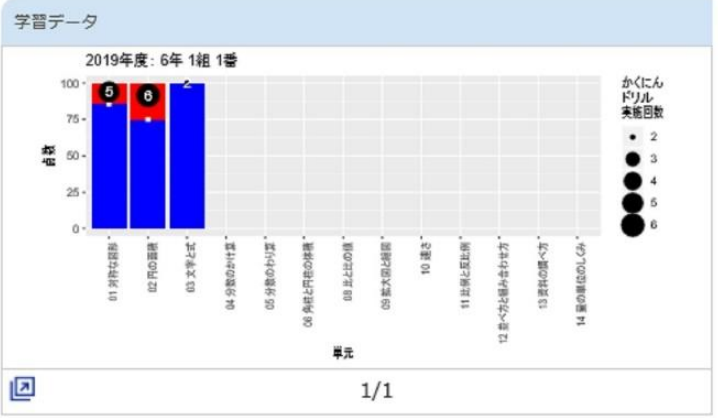
## 学習のようす

共有TOPIC

- ・授業中、集中できずクラスメイトの邪魔をしてしまう場面があったので注意した。(2020年1月30日：なにわ 太郎)
- ・算数の文章問題に抵抗があるようです。(2019年6月14日：なにわ 太郎)

いいとこみつけなど 1件/年度

- ・苦手だったリコーダーも練習して上手にふけるようになりました。(2019年6月14日：山本 太郎)



成績 (教科)

| 観点別<br>評価 | 3学年 2学期 |      |      |      |      |          |      |
|-----------|---------|------|------|------|------|----------|------|
|           | 国語      | 社会   | 算数   | 理科   | 音楽   | 図画<br>工作 | 体育   |
| 観点別<br>評価 | AABBA   | AABB | AABB | AABB | AABB | AABB     | AABB |
| 評定        | 3       | 2    | 2    | 3    | 2    | 2        | 2    |

大阪市次世代学校支援事業の概要を動画にまとめましたので、ご覧ください。

## 次世代学校支援事業



# 事例①

## データを集約することによる 『チーム学校』の実現



大阪市立滝川小学校

# 1. 学校概要

**学校名：大阪市立滝川小学校**

**児童数：272名（13学級） ※2020年1月現在**

**1年2学級、2年2学級、3年3学級、4年1学級、  
5年2学級、6年1学級、特別支援学級4学級**

**教職員：23名**

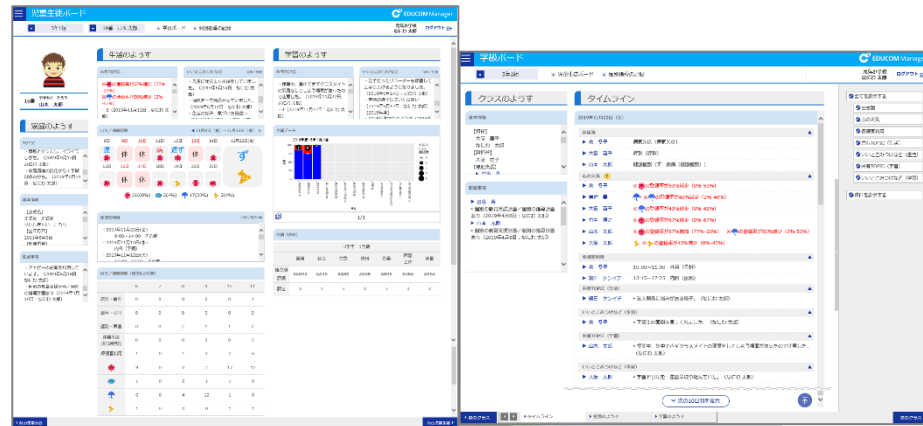
**沿革：明治5年に開校、今年創立147年**

**めざす子供像：明るく 正しく たくましく**

## 2. 取り組み概要

# 情報の一元化・見える化・共有化による 『学校力を向上させるチーム学校』の実現

ライフログ  
(生活の様子/  
心の天気データ)



スタディログ  
(学習の様子/  
学習履歴データ)



校務

学習

児童を立体的に  
可視化



スタディ

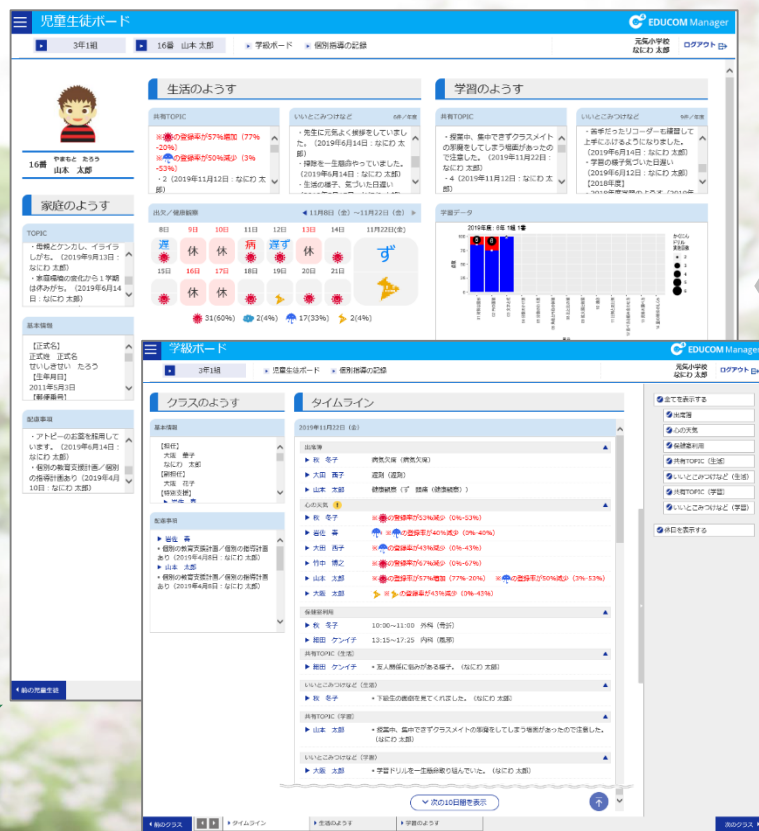
アシストログ  
(指導記録データ)



### 3. 学校教育目標「一人一人が大切にされる学校」をめざして

何となくつかんでいた「子供像」  
経験で推察される「子供像」

子供の持つ多様な情報の「見える化」  
「デジタル化」



集約化

●心の天気

●デジタルドリル結果

児童生徒ID

●児童生徒基本情報

●出欠席・健康観察記録

●保健室利用記録

●家庭の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●学習の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●生活の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●共有配慮事項

●各教科の評価・評定

●校務系データ  
●授業・学習系データ

連携・活用するデータ

エビデンスを伴う明確な「子供像」  
一人一人の子供を大切にしたい学校経営



## 4. 教員のデータ活用①

- 統合型校務支援システム「連絡掲示板」機能の積極的活用により、
  - ・「教職員間での情報共有・合意形成の促進」
  - ・「会議での伝達事項の激減」



職員朝会で連絡する  
必要がない

**職員朝会の廃止**



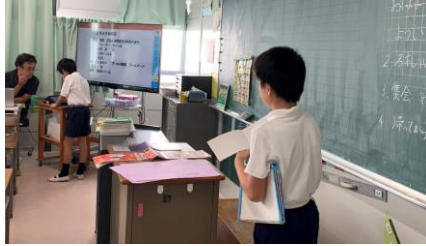
システム活用で  
**時間を創出**、  
その時間は子供へ



児童と教員が揃って、  
1日をスタート

**会議の総量減・  
教員が子供に  
関わる時間の増加**

# 心の天気



登校したら一人一人が入力



児童が心の天気を入力、様子を見て教員が声かけ。

### 児童と教員とのコミュニケーションツール

教員

・ 毎朝、すべての子供との交流・会話・理解の場

児童

・ 毎朝、自分の想いを表現できる場がある安心感  
・ 自分の気持ちを客観視するきっかけ

クラス

・ いろいろな気持ちを受け止める雰囲気



## 4. 教員のデータ活用③

### ■ 学習評価



●家庭の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●生活の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●学習の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

「いいところみつけ」を活用し、意図的に評価機会を設け、評価活動に取り組む。

パフォーマンス  
評価

ポート  
フォリオ

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 通知表                 | <input type="checkbox"/> 要引継ぎ事項         | <input type="checkbox"/> 道徳             |
| <input type="checkbox"/> 年度末引き継ぎ事項           | <input type="checkbox"/> 生活のようす         | <input type="checkbox"/> 学習のようす         |
| <input type="checkbox"/> 共有TOPIC(生活)         | <input type="checkbox"/> 共有TOPIC(学習)    | <input type="checkbox"/> 家庭のようす         |
| <input type="checkbox"/> 特別支援教育サポーター活動<br>日誌 | <input type="checkbox"/> 生活指導部会         | <input type="checkbox"/> 主体性(生活の様<br>子) |
| <input type="checkbox"/> 対話性(生活の様子)          | <input type="checkbox"/> 協調性(生活の様<br>子) | <input type="checkbox"/> 主体性(学習の様<br>子) |
| <input type="checkbox"/> 対話性(学習の様子)          | <input type="checkbox"/> 協調性(学習の様<br>子) |   |

タグ  
付け

「指導と評価の一体化」がすすみ、明確なリアルタイムのエビデンスに裏付けられた個に応じた支援につながっている。



# 4. 教員のデータ活用④

● デジタルドリル結果

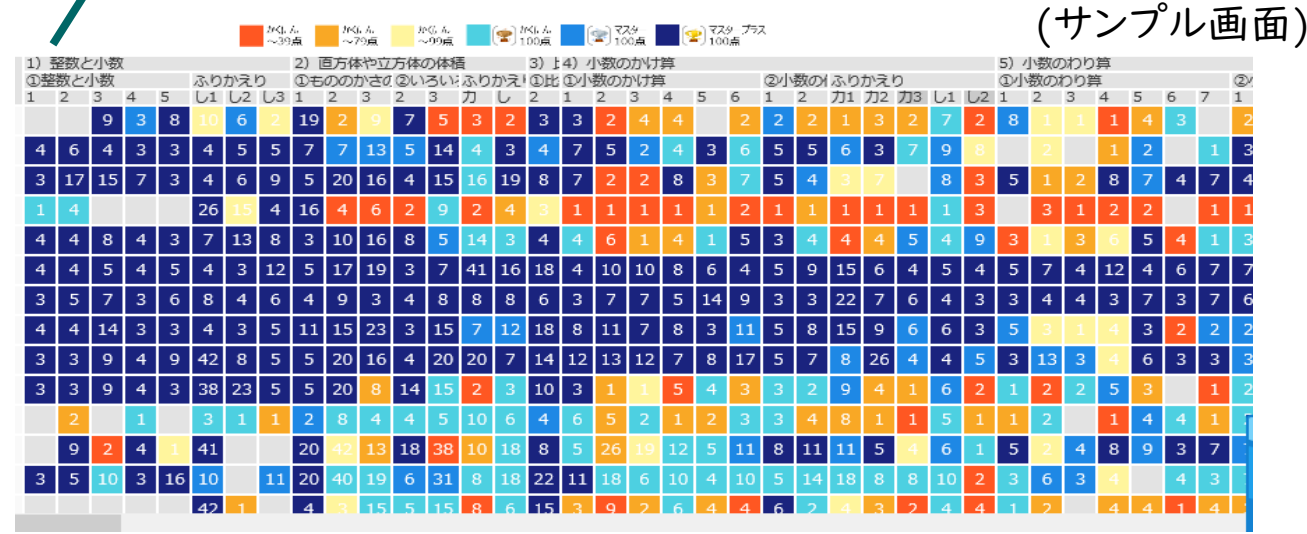
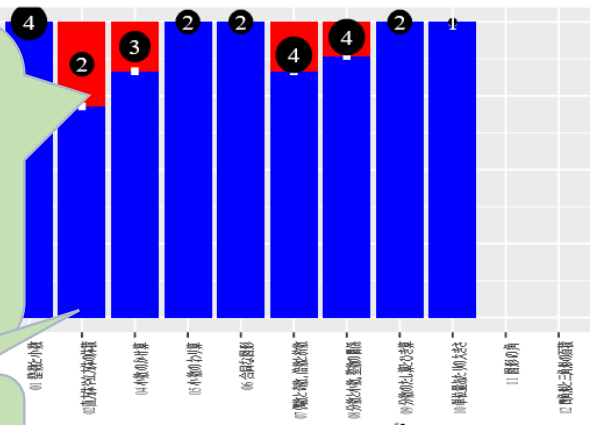
## ■ デジタルドリル(やるKey)の活用

暖色系が習熟が低い  
寒色系が習熟が高い



赤色部分:二回目以降のしあげ問題取り組み結果(初回結果からどのくらい伸びたかを表示)

青色部分:初回のしあげ問題取り組み結果



デジタルドリルの活用によって、個別の学習や分析的評価を基にした個別の指導が可能となった。教員は、その時間を活用し、個に応じた支援の充実を図ることができている。

## 4. 教員のデータ活用⑤

●生活の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

●学習の様子  
(日常所見記録、  
いいところみつけ)

### ■ 放課後



### いいところみつけタイム



1日をふりかえり、「学習の様子」「生活の様子」を「いいところみつけ」に入力、明日以降の指導に活かしていく。(リアルタイムの評価実施)

道徳、学校行事、委員会やクラブ活動の状況も「いいところみつけ」に入力

担任以外の教員も児童のがんばりを記録することで、担任が気づきを得て、個に応じた指導や評価に活かすことが可能。先輩教員の気づきを後輩教員が知る機会も創出。

入力ヘルパー  追記  上書き

定型文 用語セット 履歴

タイトルと内容  タイトル  内容  備考

|       |       |       |             |
|-------|-------|-------|-------------|
| ✎ 道徳の | ✎ 幼稚園 | ✎ 幼稚園 | ✎ 優しく声をかけた。 |
| ✎ わくわ | ✎ 教室で | ✎ 管理作 | ✎ 教えてあげた。   |
| ✎ ふれあ | ✎ 運動場 | ✎ 職員の | ✎ 助けてあげた。   |
| ✎ たきか | ✎ 体育館 | ✎ 来客の | ✎ 正しい言葉遣いが  |



## 5. 管理職のデータ活用

- 学級・児童生徒ボードを活用した、エビデンスに基づく効果的な対応・チームでの対応

### 校長の活用例

登校時の児童の様子を観察



9:00

学級ボードで  
欠席の確認

欠席  
増

児童ボードで過去2週間分  
の出欠状況の確認



疑問

担任に確認



遅刻  
増

児童ボードで過去2週間分の  
出欠状況・保健室利用状況の確認



疑問

過去2週間分の  
「心の天気」の確認



雨・雷

「いいところみつけ」  
「共有TOPIC」の確認



疑問

担任に確認



限られた時間の中で、全校児童の概況を把握するのに  
「学級・児童生徒ボード」の活用による「情報の見える化」は、大変有効である。

# 5. 管理職のデータ活用 - 学級ボード(サンプル画面) -

学級ボード
EDUCOM Manager

3年1組
元気小学校  
なにわ 太郎

### クラスの様子

基本情報

【担任】  
大阪 華子  
なにわ 太郎

【副担任】  
大阪 花子

【特別支援】  
岩佐 春

---

配慮事項

- ▶ 岩佐 春  
・個別的教育支援計画/個別の指導計画あり(2019年4月8日: なにわ 太郎)
- ▶ 山本 太郎  
・個別的教育支援計画/個別の指導計画あり(2019年4月8日: なにわ 太郎)

### タイムライン

2019年11月22日(金)

出席簿

- ▶ 秋 冬子 病欠欠席(病欠欠席) ※3日連続で欠席
- ▶ 大田 西子 遅刻(遅刻) ※3週連続で金曜日に遅刻
- ▶ 山本 太郎 健康観察(ず 頭痛(健康観察))

心の天気 !

- ▶ 秋 冬子 ※☀の登録率が53%減少(0%-53%)
- ▶ 岩佐 春 ☁☔の登録率が40%減少(0%-40%)
- ▶ 大田 西子 ※☔の登録率が43%減少(0%-43%)
- ▶ 竹中 博之 ※☀の登録率が67%減少(0%-67%)
- ▶ 山本 太郎 ※☀の登録率が57%増加(77%-20%) ※☔の登録率が50%減少(3%-53%)
- ▶ 大阪 太郎 ☔☔の登録率が43%減少(0%-43%)

保健室利用

- ▶ 秋 冬子 10:00~11:00 外科(骨折) ※3日連続で外科
- ▶ 細田 ケンイチ 13:15~17:25 内科(風邪) ※3週連続で金曜日に内科

共有TOPIC(生活)

- ▶ 細田 ケンイチ ・友人関係に悩みがある様子。(なにわ 太郎)

いいとこみつけなど(生活)

- ▶ 秋 冬子 ・下級生の面倒を見てくれました。(なにわ 太郎)

共有TOPIC(学習)

- ▶ 山本 太郎 ・授業中、集中できずクラスメイトの邪魔をしてしまう場面があったので注意した。(なにわ 太郎)

いいとこみつけなど(学習)

- ▶ 大阪 太郎 ・学習ドリルを一生涯命取り組んでいた。(なにわ 太郎)

▼ 次の10日間を表示

◀ 前のクラス
▶ 次のクラス

- 全てを表示する
- 出席簿
- 心の天気
- 保健室利用
- 共有TOPIC(生活)
- いいとこみつけなど(生活)
- 共有TOPIC(学習)
- いいとこみつけなど(学習)
- 休日を表示する

## 5. 管理職のデータ活用 - 学級ボード(部分拡大・サンプル画面) -

- ある日の「出欠席情報」・「心の天気」の顕著な傾向の 児童・「保健室利用情報」



| 出席簿         |  |
|-------------|--|
| ▶ 秋 冬子      | 病気欠席 (病気欠席) ※3日連続で欠席                         |
| ▶ 大田 西子     | 遅刻 (遅刻) ※3週連続で金曜日に遅刻                         |
| ▶ 山本 太郎     | 健康観察 (ず 頭痛 (健康観察))                           |
| 心の天気 !      |  |
| ▶ 秋 冬子      | ※☀の登録率が53%減少 (0%-53%)                        |
| ▶ 岩佐 春      | ※☔の登録率が40%減少 (0%-40%)                        |
| ▶ 大田 西子     | ※☔の登録率が43%減少 (0%-43%)                        |
| ▶ 竹中 博之     | ※☀の登録率が67%減少 (0%-67%)                        |
| ▶ 山本 太郎     | ※☀の登録率が57%増加 (77%-20%) ※☔の登録率が50%減少 (3%-53%) |
| ▶ 大阪 太郎     | ※☀の登録率が43%減少 (0%-43%)                        |
| 保健室利用情報     |  |
| 0:00~11:00  | 外科 (骨折) ※3日連続で外科                             |
| 13:15~17:25 | 内科 (風邪) ※3週連続で金曜日に内科                         |

設定した閾値により  
アラート情報が赤字で表示


気になる児童名  
をクリック



# 5. 管理職のデータ活用 - 児童生徒ボード(サンプル画面) -

児童生徒ボード
EDUCOM Manager

3年1組 16番 山本 太郎 学級ボード 個別指導の記録
元氣小学校 なにわ 太郎



16番 やまもと たろう  
山本 太郎

生活のようす

共有TOPIC いいとこみつけなど 6件/年度

**生活のようす(日常所見、いいとこみつけ)**

出欠/健康観察 11月8日(金)~11月22日(金)

**出欠情報**  
**健康観察情報**

**心の天気** 31(60%) 2(4%)

保健室利用 26件/過去1年

**保健室利用情報**

出欠/健康観察 (過去6か月間)

|            | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |    |
|------------|---|---|---|---|----|----|
| 病欠・事欠      | 0 | 0 | 0 | 0 | 1  | 1  |
| 出欠・遅引      | 0 | 0 | 0 | 0 | 0  | 0  |
| 遅刻・早退      | 0 | 0 | 0 | 1 | 2  | 2  |
| 体調不良(健康観察) | 0 | 0 | 0 | 0 | 3  | 3  |
| 保健室利用      | 1 | 0 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| 心の天気       | 0 | 0 | 0 | 0 | 0  | 0  |
|            | 1 | 0 | 0 | 0 | 1  | 1  |

**<過去6ヶ月の集計表示>**

- ・出欠情報
- ・健康観察情報
- ・保健室利用情報
- ・心の天気

学習のようす

共有TOPIC いいとこみつけなど 9件/年度

**学習のようす(日常所見、いいとこみつけ)**

学習データ

2019年度 3年1組 1番

**デジタルドリル結果**

成績(教科)

3学年 1学期

**成績処理の入力データ**

- ・観点表記
- ・評定表記

家庭のようす

TOPIC

**家庭のようす**

基本情報

**児童生徒基本情報**

配慮事項

**共有配慮事項**

前の児童生徒
次の児童生徒

# 5. 管理職のデータ活用 - 児童生徒ボード(部分拡大・サンプル画面) -

## ■ ある児童の「出欠席情報」・「心の天気」(2週間分)・「保健室利用情報」



疑問



出欠/健康観察 1月13日(月)~1月27日(月)

|     |     |     |     |     |     |     |          |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 13日 | 14日 | 15日 | 16日 | 17日 | 18日 | 19日 | 1月27日(月) |
| 休   | ☀️  | ☀️  | ☀️  | ☀️  | 休   | 休   |          |
| 20日 | 21日 | 22日 | 23日 | 24日 | 25日 | 26日 | ☀️       |
| ☀️  | ☁️  | ☔️  | 🌧️  | ☀️  | 休   | 休   |          |

☀️ 27(75%) ☁️ 3(8%) ☔️ 3(8%) 🌧️ 3(8%)

保健室利用 15件/過去1年

- 2020年1月27日(月) 9:30~11:50 外科(擦過傷)
- 2020年1月21日(火) 10:30~11:50 内科(全身倦怠)
- 2019年12月16日(月) 11:00~14:10 内科

10:20 再来室 休養 自分で治ったといい教室へ  
10:50 再来室 担任が連れてくる(しんどそう)  
3時間保健室で少し眠り、4時限から教室へ

学習データ

2019年度: 6年1組

成績(教科)

|     |       |       |       |       |       |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 観点別 | ----- | ----- | ----- | ----- | ----- | ----- |
| 評価  |       |       |       |       |       |       |
| 評定  | -     | -     | -     | -     | -     | -     |

出欠/健康観察 (過去6か月間)

|            | 8 | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  |
|------------|---|----|----|----|----|----|
| 病欠・事欠      | 0 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 出停・忌引      | 0 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 遅刻・早退      | 2 | 1  | 0  | 0  | 0  | 1  |
| 体調不良(健康観察) | 0 | 3  | 0  | 3  | 2  | 0  |
| 保健室利用      | 1 | 4  | 2  | 0  | 2  | 2  |
| ☀️         | 0 | 2  | 17 | 4  | 11 | 11 |
| ☁️         | 0 | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  |
| ☔️         | 4 | 12 | 1  | 1  | 1  | 1  |
| 🌧️         | 0 | 0  | 1  | 1  | 1  | 1  |

養護教諭からのメッセージの共有

# 5. 管理職のデータ活用 - 児童生徒ボード(サンプル画面) -

**生活のようす**  
共有TOPIC: いいとこみつけなど (6件/年度)  
生活のようす(日常所見、いいとこみつけ)

**学習のようす**  
共有TOPIC: いいとこみつけなど (9件/年度)  
学習のようす(日常所見、いいとこみつけ)

**家庭のようす**  
TOPIC: 家庭のようす  
児童生徒基本情報

**共有配慮事項**

**出欠情報・健康観察情報・心の天気**  
11月8日(金)～11月22日(金)  
遅刻 31(60%)  
欠席 2(4%)  
病欠 17(33%)  
心の天気 2(4%)

**デジタルドリル結果**  
2019年度 3年1組1番

**保健室利用情報**  
26件/過去1年  
2019年11月22日(金) 9:00～14:00  
2019年11月 内科(下) 12:00～13:01 等の他

**成績処理の入力データ**  
3学年 1学期  
観点表記  
評定表記

**<過去6ヶ月の集計表示>**  
・出欠情報  
・健康観察情報  
・保健室利用情報  
・心の天気

| 項目         | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
|------------|---|---|---|---|----|----|
| 病欠・事欠      | 0 | 0 | 0 | 0 | 0  | 1  |
| 出欠・遅引      | 0 | 0 | 0 | 0 | 0  | 0  |
| 遅刻・早退      | 0 | 0 | 0 | 1 | 2  | 0  |
| 体調不良(健康観察) | 0 | 0 | 0 | 0 | 3  | 0  |
| 保健室利用      | 1 | 2 | 2 | 6 | 0  | 0  |
| 心の天気       | 0 | 0 | 0 | 1 | 0  | 0  |
| その他        | 1 | 0 | 0 | 0 | 1  | 3  |

## 5. 管理職のデータ活用 - 児童生徒ボード(部分拡大・サンプル画面) -

### ■ ある児童の「生活のようす」・「学習のようす」「配慮事項」



#### 生活のようす

共有TOPIC

- ・午前中は腹痛を訴える傾向があります。(2019年6月14日：なにわ太郎)
- ・毎週月曜日は体調不良を訴える傾向があります。(2019年6月14日：なにわ太郎)

いいところみつけなど 2件/年度

- ・先生に元気よく挨拶をしていました。(2019年6月14日：なにわ太郎)
- ・掃除を一生懸命やっていました。(2019年6月14日：なにわ太郎)



エビデンスを伴った  
担任や関係教員と  
の対話へ

#### 配慮事項

- ・アトピーのお薬を服用しています。(2019年6月14日：なにわ太郎)
- ・個別の教育支援計画/個別の指導計画あり(2019年4月10日：なにわ太郎)

#### 学習のようす

共有TOPIC

- ・授業中、集中できずクラスメイトの邪魔をしてしまう場面があったので注意した。(2019年11月22日：なにわ太郎)
- ・4(2019年11月12日：なにわ太郎)

いいところみつけなど 9件/年度

- ・苦手だったリコーダーも練習して上手にふけるようになりました。(2019年6月14日：なにわ太郎)
- ・学習の様子気づいた日遅い(2019年6月12日：なにわ太郎)
- 【2018年度】
- ・2018年度学習のようす(2019年

## 6. チーム学校の視点 (担任が1人で抱え込まない学校づくり)

機械に任せることができるものは、思い切って機械に任せる



時間を活用し、学校のすべての子供に関わる意識



教員にしかできない業務  
(人対人)に時間をつかう

教職員間の  
コミュニケーションの増加



より個に応じた指導の可能性が広がり、  
教育の質・学校力が向上

## 7.まとめ

# 全教職員で全児童 を見る体制づくりによる「学校力」向上

教員は平素より子供の変化を肌で感じながら指導しているが、経験の浅い教員にとっての課題であった。集約された情報が管理職の指導支援のきっかけとなり、若手育成の一助となり、学校のビジョンを実現するための糧となる。

### 学校のビジョン

一人一人が  
大切にされる学校づくり



### いいところみつけ



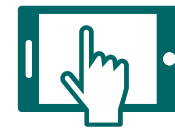
子供たちの情報を  
多面的に教職員  
で可視化

### 心の天気



集約された他の  
データと活用し、声  
掛けのきっかけへ

### デジタルドリル



日々の学習結果  
を把握し、きめ細かな  
個別指導へ

### 出欠席

### 保健室利用記録



日々の生活情報から  
問題の早期発見と  
迅速な対処を実現



# 事例②

## アラート機能を活用した 『学校改革』の実現



大阪市立大和川中学校

## 1. 学校概要

**学校名：大阪市立大和川中学校**

**生徒数：328名 ※2020年1月現在**

**1年3学級、2年3学級、3年3学級、特別支援学級4学級**

**教職員：30名**

**沿革：開校47周年**

**校訓：1 自学 (Self-study)**

**2 友愛 (Friendship)**

**3 自律 (Self-control)**

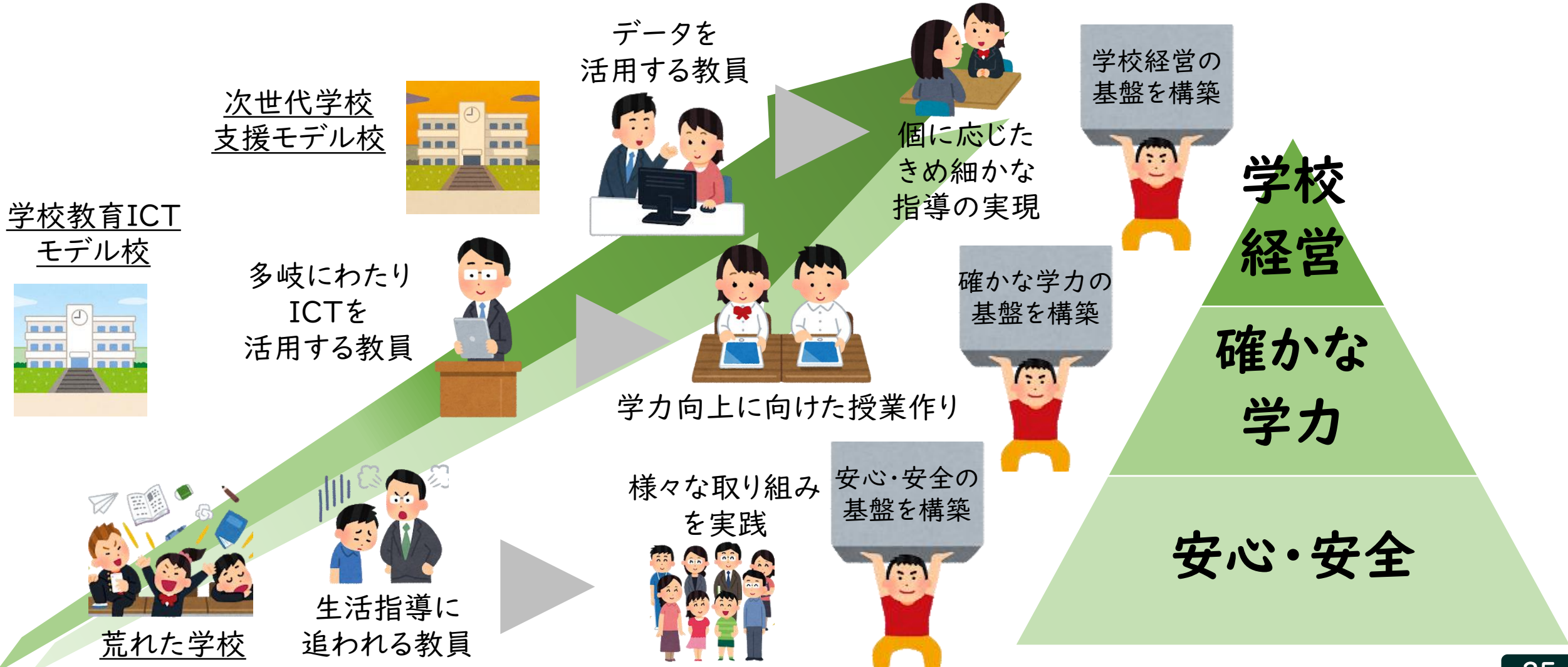




## 2. 学校の変革

### 教員の実践から 3つの基盤を構築

荒れていた学校を様々な取り組み実践により立て直し、安心・安全の基盤を構築。  
モデル校として全教員が多岐にわたりICT活用を実践し、確かな学力の基盤を構築。  
そして、校務系・学習系の様々なデータ活用を基に学校改革を進め、学校経営の充実を図る。



### 3. 取り組み概要

## 『学校改革』 の実現

『生活指導/学習指導/学校経営の充実』をICTによるデータ活用で実現。  
アラート機能によって、データをもとに問題の早期発見や対応、教員指導へ活用。

保健室  
利用記録

出欠席  
情報



### 生活指導

生活の様子  
(日常所見  
機能活用)

校務系、学習系データ  
から課題の分析、検証。

心の天気の結果を  
活用し、教員が検証



教員が日々の  
生活・学習の  
様子を入力



生徒が心の天気  
を入力、単元・定期  
テストを実施

### 学習指導

学習の様子  
(日常所見  
機能活用)

中間テストを廃止し、  
単元テストを実施。授業改善、  
個別最適化指導の推進

単元・期末テスト  
結果を活用し、  
教員が検証

単元・定期  
テスト結果

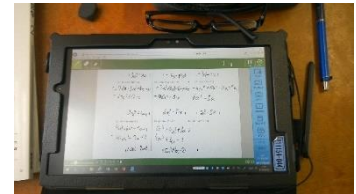


### 学校経営

学級ボードの新着や  
アラート情報を確認、  
管理職が指導・助言し、改善



補習などの個別指導



### 3. 活用するデータについて

教員の実践や  
子どもの状況が  
アラートで見える化

学校ごとに設定するしきい値に基づいたアラート、  
新着やサマリ情報が学級ボードの画面をとおり、教員へ気づきを与え、生徒の問題  
の早期発見や迅速な対応、管理職から教員への指導・助言や支援に活用できる。

連携・活用する  
データ

児童生徒ID

●心の天気

●テスト結果  
(単元・定期テスト)

●日常所見記録  
(いいところみつけ)

●出欠席情報

●保健室利用記録

●校務系データ  
●授業・学習系データ

新着情報

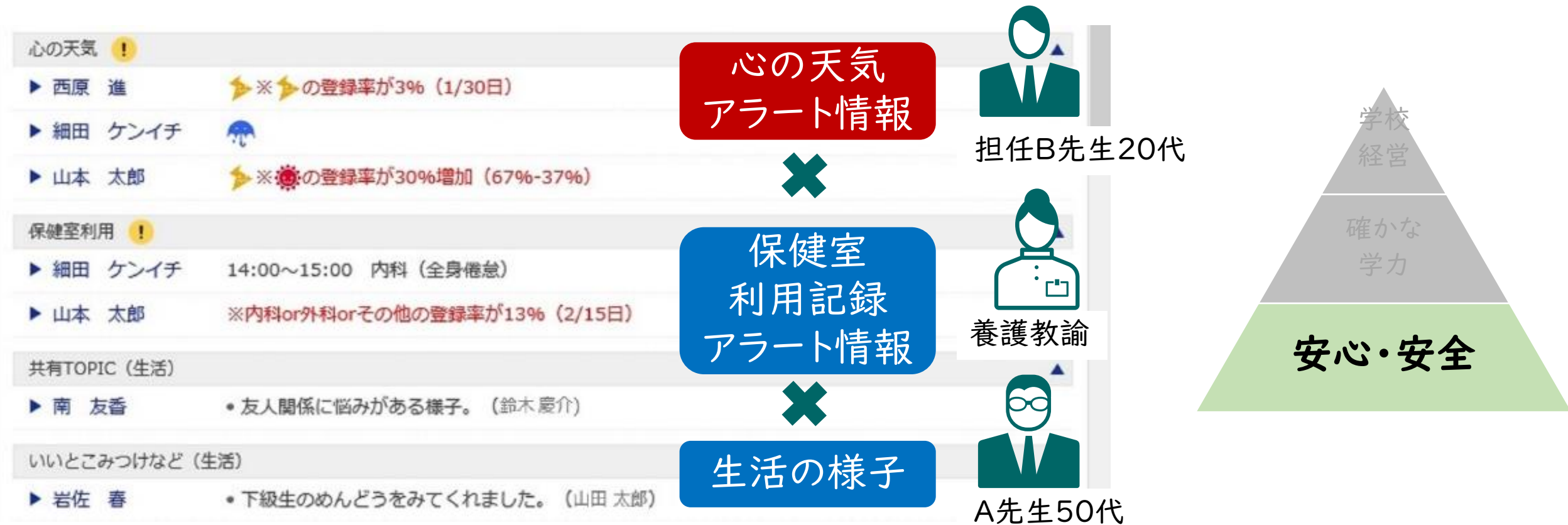
アラート情報

サマリ情報



## 4. ライフログ活用による安心・安全な学校を実現

### 安心・安全な学校の実現



『日常所見記録(生活の様子)』『保健室利用記録』  
『出欠席情報』『心の天気』および各新着や  
アラートから気づきを得て声掛けや指導を実現

『心の天気』結果  
から効果検証  
を実現

## 5. スタディログ活用による確かな学力を定着

### 確かな学力を定着

単元・定期テスト結果  
アラート情報



数学担当先生

共有TOPIC (学習)

- ▶ 山本 太郎 • 授業中、集中できずクラスメイトの邪魔をしてしまう場面があったので注意した。(なにわ 太郎)
- ▶ 大阪 侑依 • 【数学】 中間テスト：80.0% / 期末テスト：67.0% ★中間テストと比べて、期末テストの結果が下がりぎみです。(2019年7月19日(金))
- ▶ 大阪 紬 • 【数学】 中間テスト：53.0% / 期末テスト：85.0% ★中間テストと比べて、期末テストの結果がよくなっています。(2019年7月19日(金))
- ▶ 大阪 柚希 • 【数学】 過去の単元テストの平均：57.0% / 方程式：83.0% ★過去の単元テストの平均と比べて、方程式の結果がよくなっています。(2019年7月19日(金))
- ▶ 大阪 結翔 • 【数学】 過去の単元テストの平均：22.0% / 方程式：4.0% ★過去の単元テストの平均と比べて、方程式の結果が下がりぎみです。(2019年7月19日(金))



担任先生

いいところみつけなど (学習)

- ▶ 奥村 東 • 学習ドリルを一生懸命取り組んでいた。(吉田 正二)

学習の様子

学校  
経営

確かな  
学力

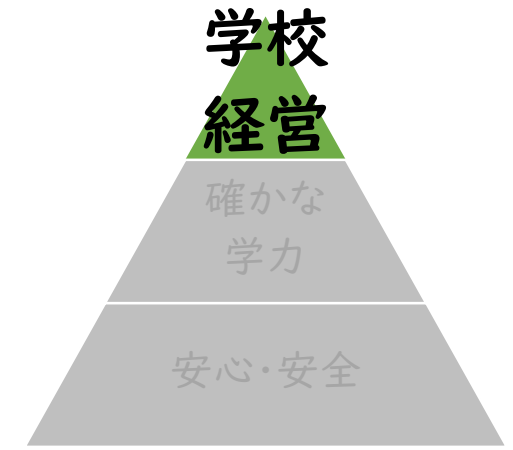
安心・安全

生徒の学習状況を基に教員自作の単元テストを実施  
『日常所見記録(学習の様子)』  
『単元・定期テスト結果』を活用・分析し、授業改善  
新着アラート情報から声掛けや個別指導を実現

単元テストからより  
きめ細かく見取り、  
効果検証。学力を  
定着・向上させる

## 学校経営の充実

生活指導と学力定着に対する教員の支援状況を学級・児童生徒ボードを用いて、管理職が日々確認し、指導力の改善など、学校経営へ活用。



日々確認

様々な新着・アラート・サマリ情報

学習データから読み取り、教科担当に話を聞いてみよう。

心の天気から担任に対応状況を確認しておこう。

保護者との対応について確認しておこう。



教員の意識の変化

教員の気づきの観点が増加

教員からの提案増加

# 指導力の向上が教育の質の向上

管理職による  
支援や対話



教員間での気づきや  
情報を共有



生徒へのきめ細かい  
個別指導を実現



スタディログ



エビデンスデータ

ライフログ

教員と生徒が共に学び、共に育つ

**データを活用する教員の1日**



大阪市におけるデータを活用する教員の1日を  
動画にまとめましたので、ご覧ください。



ICTを活用する学校のように

刻々と変化する子どものデータは  
変容と成長を映し出します

教員がデータに向き合い個に対応することで  
公正に個別最適化された学びの実現が図られ、  
安心安全な学級・学校づくりが進められます。

次世代の学校支援事業は、テクノロジーの活用により  
学校の運営基盤を変え、新時代の学びへ